アベノミクスを検証する

(第41期経営計画書で発表されました)

安倍さんが、4月に消費税を8%に上げ、強気の読みを行ったが、
やはり半年経っても消費は戻らず、私の予言通りになった。（第39期計画書）

住宅などは駆け込み買入をせず、
消費税増税後、半年以上経った26年10月頃から考え、
27年の1年後位に買入すると2～3割引になると。

GDPの4月～6月期は、前年比率-6.8%と発表したが、
実際は-7.1%であった（0.3%の違いは□GDP500兆円で1.5兆円である）
国家の税収の約3.4%である。
大批判された橋本首相は、1997年4月～6月は-3.5%であった。

物価は3%台の上昇、人が足りないと言っていたのは4月のみで、
6月よりは失業率も上がり始め、人も募集しやすくなった。

8月の新車販売台数も-9.1%、住宅着工戸数-14.1%である。
株式は、ダウ平均16,229円（26年9月26日）になったが、
景気の良い話は、大手輸出関連企業と、
東京でビジネスをやっている業者が、2017年まで良いだけだ。

我々地方にいる業者が、浮かれているち潰れかねない。

平成26年9月28日
自宅書斎にて
栃木アンカー工業(株)
代表取締役 荒金 憲一